

令和 6 年度事業報告書
2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

(団体名 : AfricAsiA)

1 事業の成果

令和 6 年度は、活動分野を「HIV/エイズ支援」「ジェンダー平等」「感染症対策/水衛生」「国際理解教育」と 4 つに分類し、当団体の取り組みを明確化した。人権や雇用を支援する事業では、「HIV/エイズ支援」として継続して陽性者自助グループ支援及び HIV 陽性者女性の収入向上支援を行い、本年度は団体として初めて助成・補助金に採択された。JICA 基金による「マラウイ：HIV 陽性者女性で製造販売する石鹼品質向上の研修と収益拡大プロジェクト」を実施し、活動地であるマラウイ・ムジンバ県北部へ実際に渡航した。健康増進・衛生環境改善を支援する事業では、「感染症対策/水衛生」としてマラウイ同地区のヘルスセンタースタッフ協力の元で小学校の給食場を建設し、子供たちの健康や食の衛生向上に取り組んだ。日本国内での国際交流や国際理解を増進する事業 (=「国際理解教育」) では、本年度はじめてマラウイの現地食のクッキングイベントの実施や、乳幼児を対象としたイベントを開催し、幅広い年齢や興味関心のある人々を巻き込んだ活動を行った。

2 事業の実施に関する事項

定款の 事業名	事業内容	(A) 当該事業 の実施期間 (B) 当該事業 の実施場所 (C) 従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
マラウイ：人権 や雇用を支援す る事業(1)	◆HIV 陽性者女性で製造販売する石鹼 品質向上の研修と収益拡大プロジェク ト HIV 陽性者女性の収入向上と社会参画 を図るために、日本企業の無償技術提 供を受けて石鹼製造研修を行い販路拡 大に取り組んだ。	(A) 令和 6 年 12 月～令 和 7 年 3 月 (B) マラウイ国ムジン バ県エヌクウェニ (C) 3 名	60 人 (対象者 とその家族)	1550
マラウイ：人権 や雇用を支援す る事業(2)	◆①HIV 陽性者自助グループ運営、② HIV 啓発イベントの開催 HIV/エイズの正しい知識普及と陽性者 の権利擁護のための毎月のピアカウ ンセリングの実施と地域住民に向けたイ ベントの開催を実施した。	(A) 令和 6 年 4 月～令 和 7 年 3 月、令和 6 年 12 月 (B) マラウイ国ムジン バ県エヌクウェニ (C) 1 名	② 1,300 人 ②対象地域住 民 12,000 人	

マラウイ：健康増進・衛生環境改善を支援する事業	◆衛生環境改善のための給食場建設事業 地域のヘルスセンタースタッフの要請により、Enukweni Primary School 校内に建設中である給食場の建設材料や建物内の備品購入費用補助を行った。	(A) 令和6年11月～令和7年1月 (B) マラウイ国ムジンバ県エヌクウェニ (C) 1名	1424名（対象学校生徒数）	
ミャンマー：人権や雇用を支援する事業	◆身体障がいのある製作者や少数民族出身者の手しごとを支援する事業 ミャンマーでの雇用増進、収入向上のために現地の障がい者支援団体などの商品購入を行い日本での販売を促進するとともに彼らの背景や思いを広める活動をした。	(A) 随時 (B) ミャンマー国ヤンゴン (C) 1名	約50人	154
日本国内での国際交流や国際理解を増進する事業	◆出張出前講座、イベント開催 小学校や公民館など熊本県在住のマラウイ人とともに現地の文化や生活を伝える取り組みを実施。理解や関心を高めるよう働きかけた。	(A) 随時 (B) 熊本県、福岡県、大阪府 (C) 3名	約1,000人	4
物販・イベント事業	◆イベント出店、POPUP ショップの開催 収益事業として百貨店やイベント、オンラインにてアフリカ・アジアの人々が製作した雑貨の販売を行った。	(A) 随時 (B) 熊本県、大阪府 (C) 3名	約1,500人	802